

平成30年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般 マスタープラン： 3つの挑戦 / 施策番号 5-2

局・課名： 環境局 環境業務課

<b>事業名</b>	<b>ごみ収集</b>	<b>事業費(千円)</b>	平成28年度決算額	平成29年度予算額	平成30年度要求額		
			5,030,859	5,200,939	5,337,404		
<b>事業概要</b>	<p><b>【目的】</b></p> <p>市民の生活環境の保全と公衆衛生の向上を図ることを目的としている。また、市内から発生する廃棄物の内、資源物の再利用を促進するため、容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律に則り、分別収集を行い、減量化・資源化も進め、循環型社会の形成を促し、一般廃棄物の安定かつ適正な処理体制を構築する。</p> <p><b>【内容】</b></p> <p>市民が衛生的で快適な生活を保てるよう、生活ごみは週2回、粗大ごみは申し込みの都度収集しており、再生利用が可能な資源については、プラスチック製容器包装は週1回、缶・びん及びペットボトルはそれぞれ月2回、小型金属は月1回、美原区のみ古紙類月1回の収集を行っている。また、地域の美化環境を保つため、不法投棄物の収集や死犬猫の収集を行うほか、市内事業者から排出される、事業系一般廃棄物についても収集を行っている。</p> <p><b>【今年度要求のポイント】</b></p> <p>本年度も引き続き一般廃棄物を効率的に収集運搬できる体制を確立するとともに、前回作成後8年が経過するごみの出し方パンフレットの改訂と更なるごみの減量化・適正排出を促進するための全戸配布を実施すること。また、粗大ごみ受付システムのOS(Windows7)のサポート期間が平成32年1月に終了することに伴い、新システムを開発するための入札を実施することを要求のポイントとしている。</p>	<b>債務負担行為</b>	期間	要求額(千円)			
			H30.4.1 ~ H36.3.31	626,000			
		<b>主な要求内容</b>		(単位:千円)			
		<b>項目</b>	29年度予算	30年度要求額	<b>内容・積算等</b>		
		一般廃棄物(ごみ・資源)収集運搬業務等	5,145,839	5,262,702	生活ごみ収集 資源ごみ収集 継続ごみ収集 臨時ごみ収集 (対象範囲 堺市全域)		
		粗大ごみ受付システム等運用・保守費	55,100	54,452	粗大ごみ電話受付システム、 継続ごみ管理システムの運用・保守費		
		資源とごみの出し方便帳作成等(全戸配布)	0	20,250	便利帳改訂及び全戸配布業務委託料		
		合計	5,200,939	5,337,404			
		<b>スケジュール(経過及び今後展開)</b>					
		<b>【経過(～29年度)】</b>		<b>【30年度】</b>		<b>【今後予定(31年度～)】</b>	
平成21年10月1日より収集体制を4品目3分別から7品目6分別に拡大。スマートフォンを活用したごみ出しアプリの導入により、若年層を中心に幅広く市民に情報発信できる広報媒体の運用を開始している。		ごみの出し方パンフレットの改訂と全戸配布による市民への周知を行っていく。また、一般廃棄物の収集業務を安定的・衛生的に行えるように、業者指導並びに市民啓発を行う。また、平成31年度より稼働する新しい粗大ごみ受付システム開発に伴う入札を実施する。		一般廃棄物の収集業務をより効率的かつ安定的・衛生的に行えるように、市民と協力して、更なるごみの減量化・資源化に取り組める体制を強化していく。また、新しい粗大ごみ受付システムの安定稼働を行っていく。			
<b>その他 特記事項</b>							
みんなの審査会対象外 関連事業:							